

表1 会計別予算執行状況

平成20年3月31日現在

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	242億2666万2000円	228億4678万1118円	94.3%	225億980万380円	92.9%
特別会計	209億3976万5000円	191億1625万1976円	91.3%	185億3261万7917円	88.5%
国民健康保険	80億8849万8000円	75億3097万1439円	93.1%	73億1698万4492円	90.5%
老人保健	45億6216万6000円	41億6942万3517円	91.4%	39億9737万6318円	87.6%
介護保険	39億2406万9000円	36億4849万5671円	93.0%	35億3792万5524円	90.2%
戸倉財産区	1380万4000円	1540万9612円	111.6%	591万4691円	42.8%
下水道事業	33億1987万6000円	28億632万3326円	84.5%	29億4761万9036円	88.8%
受託水道事業	10億3135万2000円	9億4562万8411円	91.7%	7億2679万7856円	70.5%
合計	451億6642万7000円	419億6303万3094円	92.9%	410億4241万8297円	90.9%

平成19年度下半期 市の財政状況をお知らせします

問合せ
財政課財政係
(内線2231)

市の財政は、皆さんに納めていただいた市税のほか、国や都からの補助金などから成り立っています。そのお金は、福祉、教育、まちづくりなど、皆さんの暮らしに深いかわりを持ってさまざまな分野に使われています。

平成19年度下半期(平成19年10月1日から平成20年3月31日まで)の一般会計と6つの特別会計の予算の執行状況(表1)、借入金、市有財産などの概要です。予算を整理する出納整理期間(平成20年4月1日から5月31日まで)の歳入、歳出を含めた平成19年度の決算状況は、あらためて広報でお知らせします。

市債現在高の状況

学校の整備や図書館などの社会教育施設の整備、道路や下水道整備などのまちづくりなどには、一度に多くのお金が必要となります。そこで、国や都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。

特別会計の状況

「国民健康保険」
主な収入済額は、国民健康保険税、国、都の支出金、社会保険診療報酬支払基金からの交付金および一般会計からの繰入金です。主な支出済額は医療給付費で、支払総額は4億584万3028円となっています。3月31日現在の被保険者は、3万9222人です。

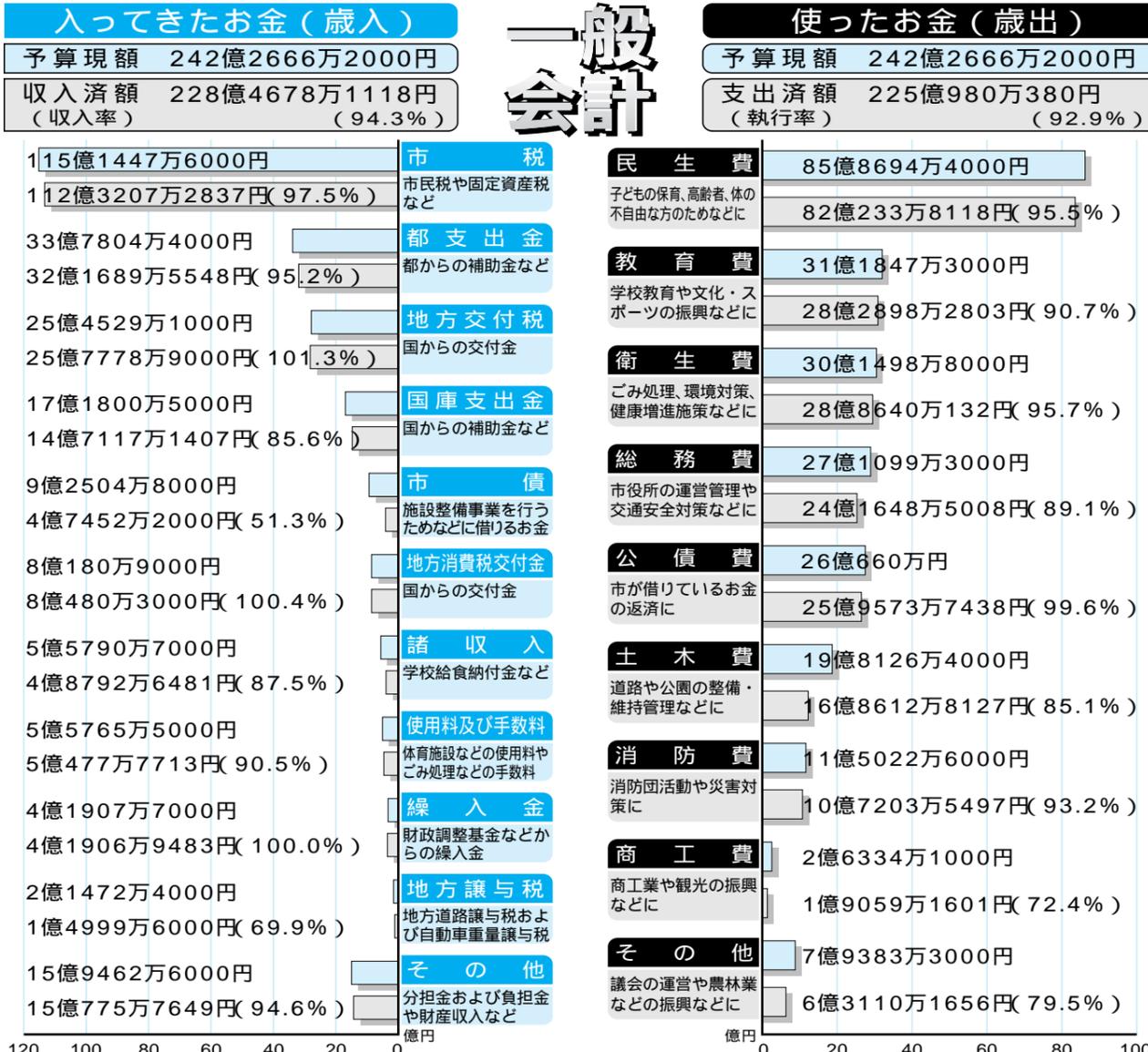
一時借入金の状況

市の会計は、予算があっても現金が一時的に不足することがあります。このため、年度内の返済を条件に銀行などから一時的に借りのお金が一時借入金です。3月31日現在、この一時借入金はありません。

市有財産の状況

土地面積(学校敷地など): 572万4869平方メートル
建物面積(庁舎など): 19万3309平方メートル
自動車保有台数(消防車両を含む): 99台
基金現在高: 16億5240万7119円
出資金などの現在高: 9836万5000円

一般会計



「介護保険」
主な収入済額は、65歳以上の方からの保険料、社会保険診療報酬支払基金からの交付金(40歳以上64歳以下の方からの保険料)、国、都および市からの負担金です。主な支出済額は、居宅介護サービス費や施設介護サービス費などの保険給付費です。

「戸倉財産区」
主な収入済額は、会館使用料と繰越金です。主な支出済額は、森林の保育管理経費です。

「下水道事業」
主な収入済額は、国、都からの補助金、市債、使用料および一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、公共下水道の汚水管布設工事費、維持管理費、流域下水道の負担金および市債の償還金です。

「受託水道事業」
主な収入済額は、皆さんからの水道料金を基にした都からの委託金です。主な支出済額は、配水管新設と移設工事のほか、養沢第一増圧ポンプ所ほか1か所のポンプ制御盤改良工事、測上水取水ポンプなどの改良工事です。

平成19年度の一般会計は、当初予算後に4回の補正を行い、前年度からの繰越明許費3347万2000円を含めて、予算総額は242億2666万2000円となりました。平成20年3月31日現在の収入済額は228億4678万1118円で、収入率は94.3%となっています。また、支出済額は225億980万380円で、執行率は92.9%となっています。